

令和4年度 加古川市 認知症地域支援推進員活動報告

加古川市の認知症地域支援推進員について

1 認知症地域支援推進員：6名

2 認知症地域支援推進員の役割

- 担当地域内の認知症の人やその家族を支える取組みを進める。
- 認知症早期発見・早期受診、早期ケア体制を実現するため、センターやサロン等で早期発見チェックを実施し、疑いのある人にかかりつけ医や認知症相談員への受診を勧める。
- 認知症の人や家族が安心して生活できる地域づくりのため、行政、認知症疾患医療センター、医療機関、介護事業所等の関係機関と連携を図る。

報告者氏名：

高齢者・地域福祉課

松尾 優

2 認知症地域支援推進員の役割

地域包括支援センター のぐち 阪本 由美子

【加古川市】 認知症施策全体図

項 目	内 容
早期発見、早期受診、早期ケア体制の充実	認知症早期発見チェックの実施
	認知症初期集中支援チームの設置
認知症地域連携体制の強化	認知症地域支援推進員の配置、連絡会の開催 加古川認知症連携協議会への参加 東播認知症教室の支援 認知症疾患医療センターとの連携
地域の人や家族を支える地域づくり	認知症サポーターの養成支援 認知症キャラバン・メイトの活動支援（連絡会・養成研修）
	認知症の人や家族、サポーターの会などへの支援 認知症カフェへの支援
	認知症なんでも相談会の開催
認知症見守りネットワークの充実	認知症見守りSOSネットワークの実施 見守りカメラの利用促進
若年性認知症施策の整備	若年性認知症の人や家族、サポーターの会などへの支援
認知症に対する正しい知識や理解の普及啓発	認知症イベント（講演会・映画会等）の開催

標題⑤ 認知症の正しい理解を広めるための普及啓発



認知症地域支援推進員として取り組んだこと・・・

① 東播認知症教室の普及啓発

- 〈課題〉
- ・認知症当事者やご家族を含め、一般住民にも、認知症に関する普及啓発がしたい
 - ・認知症教室のニーズはあるが、世代幅広く視聴できるツールが必要
 - ・東播認知症教室の参加者が、毎月5～10人程度で低迷



〈工夫したこと〉

YouTube配信予定
 BANBANテレビ(加古川市ケーブルTV)放映
 認知症教室の講座内容のシリーズ化
 参集型での個別相談は継続

→具体的なアドバイスができる場を大切にしたい

令和4年度
東播認知症教室

認知症と診断され「認知症ってどんな病気?」「この先どうなってしまう?」「家族として関わりはほしいからいいの?」と疑問や不安をかかえ悩んでいませんか?
 認知症診断後、早期にご本人とご家族・介護者へ認知症の知識と対応法などを習得するための教育を行うことは大変重要です。
 この教室は、ご本人・ご家族・介護者を対象に開催し、専門スタッフのアドバイスにより、少しでも戸惑いや不安を解消できるように一緒に考えていきます。一人で悩まずに、お気軽にご参加下さい。お待ちしております。

※事前申込必要
参加費無料

<第13回> 定員20名
 日時：令和5年2月10日(金)午後2時～3時
 場所：尾上公民館(加古川市尾上町池田1804-1)
 講師：岡村 匡城 氏(地域包括支援センターかこがわ南 社会福祉士)
 申込：下記または要綱の申込方法にて、2月7日(火)迄にお申し込み下さい

<第14回> 定員20名
 日時：令和5年3月16日(木)午後2時～3時
 場所：加古川西公民館(加古川市米田町甲津304-2)
 講師：多田 かおる 氏(社会福祉法人三枝会まんてん加古川 管理者/看護師)
 申込：下記または要綱の申込方法にて、3月9日(木)迄にお申し込み下さい

参加対象者： 認知症の知識や対応法等に関心のある方、
 認知症(疑いを含む)と診断されたご本人・ご家族・介護者
 申込方法： FAX、メール、ハガキにて、東播認知症教室事務局にお申し込みください

<FAXでの申込み> 下記の項目を記入し、079-441-8500 にFAXしてください

参加希望日	氏名(ふりがな)	年齢	性別	住所	電話番号
1					
2					
3					

主催・発行：加古川認知症支援推進員協議会 共催：加古川医師会・加古川市・稲美町・稲藤町

【東播認知症教室 改訂会議】

加古川市高齢者地域福祉課から声上がり、低迷している「東播認知症教室の普及啓発」に向けて課題集約し、地域の方が認知症の理解をもっと深めていただけるプロジェクトを加古川認知症連携協議会にて発足

構成チームメンバー

- ・加古川認知症連携協議会(主催)・認知症疾患医療センター いるか診療所・医師会・播磨薬剤師会
- ・行政(加古川市、播磨町、稲美町)・兵庫県介護支援専門員協会南播磨支部・訪問看護ステーション連絡会
- ・地域包括支援センター認知症地域支援推進員(加古川市、稲美町、播磨町)

加古川認知症連携協議会、東播認知症教室改訂会議において議題に上げ検討を重ねる

内容がパターン化してるので
アレンジできないかな？

若い世代の方にも知ってもらえないかな？

配信時間が長いと観てくれないよね・・・



参加人数が少ないね・・・満足度が低い？
時間の関係で教室に参加できない人もいますよ

試しに教室をビデオで撮影してみよう！

【東播認知症教室 改訂会議】

BANBANテレビ放映が決定し講座内容のシリーズ化を検討

1コマ15分・4テーマ作成し週ごとに放送 作業チームに分かれてシナリオ構成・出演

- ① 認知症について (出演：認知症疾患医療センターDr)
- ② 認知症の方への対応 (出演：兵庫県介護支援専門員協会南播磨支部)
- ③ 認知症で処方される薬 (出演：播磨薬剤師会)
- ④ 介護保険制度と認知症の方が利用できるサービス(出演：加古川市介護保険課)



加古川市公式YouTubeにも掲載予定！

☆行政や医師、福祉、介護の専門職などから「認知症」
について学び、理解を深め、支援を考えます！☆

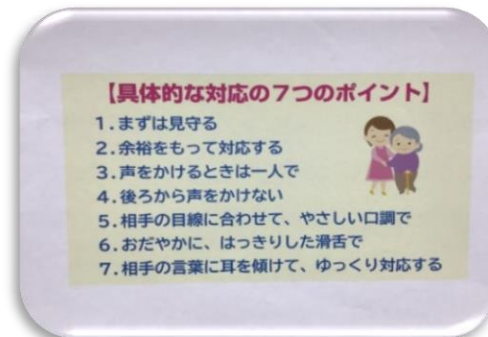
東播認知症教室

その1「認知症について」 いるか心療所 院長 九鬼克俊 先生
その2「認知症の方への対応」 兵庫県介護支援専門員協会 介護相談室あえる 花田原樹 さん
その3「認知症で処方される薬」 播磨薬剤師会 あかみ薬局 小野節子 先生
その4「介護保険制度と認知症の方が利用できるサービス」 加古川市介護保険課 中野佳代子 さん

BAN-BAN テレビ 11チャンネル	BAN-BAN テレビ CO18チャンネル
月～金 6:45～	月～日 12:00～
月～木 20:30～	月～金 10:45～
金 13:45～	
土・日 6:45～、13:15～	

提供：加古川認知症連携協議会
認知症疾患医療センター-いるか心療所

ケーブルテレビ加入のお問い合わせは
フリーダイヤル 0120-34-1442
番組のお問い合わせ、情報提供は テレビ制作課
TEL:079-421-3733
FAX:079-420-3735



フリップを作成し撮影したBANBANテレビ放映の様子



② 認知症カフェ・認知症イベント コロナ禍での再開

〈目的〉 ・コロナ禍が落ち着いてきた現在、地域活動の再開において、新たに地域住民に向けて認知症への理解を深める機会を持つ



認知症に興味関心のある方を対象に・・・

加古川市認知症イベント〈認知症の人や家族にやさしいまち かがわ2022〉

R4年11月19日(土) 3年ぶりの開催 190名の方が参加！

・映画上映会「ばあばは、だいじょうぶ」

・認知症・介護なんでも相談会

☆専門職による個別相談や脳の健康チェック(認知症の簡易スクリーニング)



市内の認知症地域支援推進員も集結し、認知症・介護なんでも相談会に参加
脳の健康チェックでは多くの方が希望され、認知症の早期発見や早期受診へ繋がるよう相談・助言を行いました。

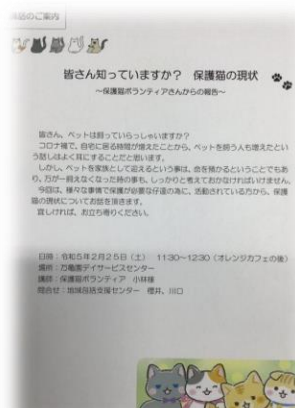


認知症カフェの取り組み

市内ではコロナ禍で休止していた認知症カフェも徐々に再開、顔を合わせて笑って集える場の素晴らしさを実感しています



参加者手作りの作品展
ストーンアートや竹細工など
素敵な作品を鑑賞
12月はハンドベル演奏も♪



保護猫ボランティアによる講話
高齢者のペット問題は地域でも
考えるべき課題です



認知症サポーター養成講座を受けられた方々がボランティアとして活躍されています！



認知症地域支援推進員活動の今後の課題

認知症の正しい理解を広めるための普及啓発において

- ◆ チームオレンジの立ち上げ→居場所作り・ステップアップ研修の企画
- ◆ 若年性認知症勉強会 家族会との交流
- ◆ 本人ミーティング・家族ミーティング開催
- ◆ 東播認知症教室のさらなる普及啓発・PR方法〈配信と参集型ハイブリッドでの開催〉
- ◆ 幅広い世代への認知症サポーター養成講座開催

最後に・・・認知症地域支援推進員としての思い

認知症地域支援推進員研修で何度も言われた言葉が「推進員ひとりでは何もできない・・・仲間を作ること」です。昨年度、認知症地域支援推進員として、行政や様々な関係機関と一緒に事業に取り組み、作業チームの一員としてツール作成や普及啓発に携われたことで、地域の方にもっと認知症についての正しい理解を深めてもらいたいという思いが強くなりました。認知症の方の声を聴く大切さや、声を届ける役割の大切さ、仲間づくりの大切さを実感し、認知症にやさしい地域づくりに今後も取り組んでいきたいと思えます。